



2025年

## 2月の新着絵本



2月8日(土) 貸し出し開始

エルマーとりゅう	ぶじ動物島を脱出したエルマーとりゅうが、エルマーの家へ帰るまえに、ひとばんみかん島で休みます。そこはたくさん食べられるほどのみかんがなっており、エルマーは実を、りゅうは皮を、それぞれ19個食べました。
ルース・スタイルス・ガネット	それから、エルマーとりゅうは「知りたがり病」という病気をめぐって大活躍します。

二番目の悪者	金色のたてがみを持つ金ライオンは、一国の王になりました。自分こそが王にふさわしいと思っていた。ところが、街はずれに住む優しい銀のライオンが「次の王様候補」と噂に聞く。ある日、金のライオンはとんでもないことを始めた。
林 木林	登場するのは動物ばかり。人間はひとりも出てきません。けれど1ページ目はこの言葉から始まります。「これが全て作り話だと言い切れるだろうか」

メメンとモリ	「生きる意味」や「生きる目的」って必要ですか？身もふたもない言葉の中にだけ、希望を見出せるときもある。
ヨシタケ シンスケ	ヨシタケシンスケが描く「人は何のために生きてるの？」の3つのお話。 ① 『メメンとモリとちいさいおさら』 ② 『メメンとモリときたないゆきだるま』 ③ 『メメンとモリとつまないえいが』